百合樹

発　行
岡山市北区祇園８６６
旭　川　荘
障害者支援施設
愛　育　寮
発行人　宮崎　祐子
TEL 086-275-4644
FAX 086-275-5645
http://www.asahigawasou.or.jp/aiikuryo/

魅力ある暮らしを支援する

地域生活ホームの支援に携わらせていただき3年目となりました。これまで入所支援の経験が長かったため、初めは若干の感覚の違いに戸惑うこともありましたが、ご利用者の皆様同様に「住めば(魅力いっぱいの)都」でした。

障がい者のグループホームは、平成18年度に障害者自立支援法のサービスとして位置づけられて以降地域移行が推進され、利用者数は令和元年に入所施設の利用者を上回り、令和３年には14万人に増加しました。平成30年度の報酬改定では、新たに重度障害者に対応する日中サービス支援型グループホームが創設されるなど、重い障がいがあっても地域生活が実現できるような制度が整いつつある状況です。しかし、障がいの重度化や高齢化にどう対応していくかが今後の課題でもあります。

愛育寮のグループホームでも年を重ねられたことによる課題もでてきておりますが、笑顔で喜寿を迎えられたご利用者を見て、「米寿も一緒にちゃんちゃんこでお祝いしたい！」と夢が膨らみました。住みたい場所でできるだけ長く暮らすことができるように、〝今できること、しなければならないことは何か〟をご利用者と一緒に考え取り組んでいくことがわれわれ支援者の使命だと考えています。

地域で暮らすことは自己責任が必要な場面もありますが、全てを自分で出来なければならないということではありません。地域では個々に応じたサービスの利用で自己実現が可能なことも魅力のひとつ。「北海道に行ってみたい」「一人暮らしがしてみたい」…など、これからもご利用者の叶えたい夢を応援していきたいと思います。

（支援主幹　小野　純子）

＊ R５年度はじまりの会 ＊

今年度も、はじまりの会にて、新しく迎えた利用者の方・職員の紹介をはじめ、各棟の利用者の方・担当職員を発表しました。

新しく迎えた利用者の方は通所の方一名で、職員と一緒に前へ出て自己紹介を行いましたが、緊張する様子もなく、いい表情で挨拶していただきました。新しい職員は少し緊張が見られましたが、皆さんが拍手で迎えてくれました。

会終了後は、各棟お弁当を楽しみました。

天候に恵まれすぎて４月にしては汗ばむ陽気だったので、棟に戻って食べた方、日陰で舞い散る桜の花びらを眺めながら食べた方もおられました。

みんなで体調に気を付けながら、楽しい一年にしましょう。今年も愛育寮の一年が始まりまーす！

ニューフェイス紹介

徳永 智子（生活支援員）

初めて福祉の仕事をします。ご迷惑をおかけしますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

松本 美保（生活支援員）

４年ぶりに、また愛育寮に帰って来ました。年齢を重ねた分、動きは悪くなってはいますが、一度離れて学んだ経験した事を生かしながら頑張ります。

山口 由佳（生活支援員）

わかば寮から異動して参りました。愛育寮の職員として、少しでも力になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。

川端 真優（生活支援員）

福祉系大学を卒業し、今年度から愛育寮にお世話になります。たくさんご迷惑おかけしますが、日々成長できるよう一生懸命頑張ります。

田村 莉菜（生活支援員）

お世話になりました

浅倉 周二（児童院へ異動）

愛育寮ではご利用者の皆様をはじめ、ご家族、職員など、たくさんの方々に支えられ、７年もの長い間お世話になりました。本当にありがとうございました。

渡辺 恭子（わかば寮へ異動）

たくさんの経験、学び、思い出を得ることができた13年間でした。みなさんこれからもお元気でお過ごしください。本当にありがとうございました。

近行 あさみ（ひらたえがお保育園へ異動）

３年間愛育寮でお世話になりました。コロナ禍で大変な時もありましたが、夏祭りで何年かぶりの花火を利用者の方達と一緒に見れたのはとても嬉しかったです。愛育寮で学んだことを活かし新しい場所で頑張ります。

愛育寮から敬老園へ

岩田 清

今年２月、岩田清さんが敬老園に入所となりました。昭和37年にあかしや園に入園され、平成25年から愛育寮の所属となり、この度生活の場の移行となりました。野球やおしゃべりが大好きな岩田さん。人懐っこく、いつも笑顔で周りの皆を明るく癒してくれる存在でした。敬老園でも多くの方に愛され、健やかに生活されていることと思います。

夏祭り

7月27日に愛育寮の夏祭りと夜には花火が上がりました。

ヨーヨーすくい、射的、ビンゴ大会を行いました。すごく暑かったですが、暑さを忘れ、楽しむことが出来ました。ヨーヨーすくいは、少し難しかったですが自分で好きな色を選んで一生懸命すくいました。昼食はお弁当と、スイカで飾り切りされた器に盛られたフルーツポンチを目で楽しみながら食べました。夜には、打ち上げ花火をみんなで見ました。

「きれい～」と声が上がっていました。また来年もみんなで見たいねと話しました。

感染症・食中毒予防について

先日実施した『感染症・食中毒予防について』の寮内研修をご紹介します。

環境衛生用品を扱う業者の方を講師に迎え、私達の手や身の回りのものにどれくらいのばい菌が付着しているかの実験、正しい手洗いや効果的な清掃技術、防護服の着脱法など実習を交え、楽しく学習しました。アルコール消毒や使い捨て手袋を過信するのではなく、基本的な『一支援一手洗い』で感染経路を絶つことの大切さを実感しました。

職員研修会

6月2日に新人職員を含め11名の参加者で救命救急法の研修をしました。人数もちょうどよく、全員一通り役割を交代しながら、雰囲気よく声かけ合って実践研修を行うことが出来ました。胸骨圧迫の力加減や継続して行うことの大変さを実感できてよかった。1年に1回は確認の意味で救急法を勉強したいとの声が聞かれました。